

平成17年度 環境省環境放射線等 モニタリング調査業務結果報告書

〔 空間 γ 線線量率及び大気浮遊じんの
全 α ・全 β 放射能濃度に係る調査結果 〕

平成18年3月

財団法人 日本分析センター

目 次

はじめに

1. 調査の目的及び内容	1
1.1 調査目的	1
1.2 調査内容	1
1.3 監視システム	1
1.3.1 監視システムの概要	1
1.3.2 測定項目	1
2. 自動測定データの評価・解析方法	3
2.1 自動測定データの解析方法	3
2.1.1 空間 γ 線線量率	3
2.1.2 大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度	3
2.2 自動測定データの解析結果	4
2.2.1 空間 γ 線線量率の解析結果	4
2.2.2 大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度の解析結果	6
2.3 監視システムの改善	10
2.4 今後の課題	11
3. まとめ	
3.1 空間 γ 線線量率	12
3.2 大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度	12
付録目次	13
付録1 環境放射性物質監視システムの自動測定データについて	17
付録2 自動測定装置に係る諸データ	21
付録3 図表集	25
付録4 空間 γ 線線量率及び大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度の変動要因について	73
付録5 対応基準値	77
付録6 放射線測定装置	79

環境放射線等モニタリングデータ評価検討会

○環境放射線等モニタリングデータ評価検討会委員

- 委員長 小佐古 敏荘 東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻 教授
- 委員 五十嵐 康人 気象庁 気象研究所 地球化学研究部第2研究室
主任研究官
- 松浦 賢一 独立行政法人 日本原子力研究開発機構
東海研究開発センター 原子力科学研究所
放射線管理部 環境放射線管理課長代理
- 武石 稔 独立行政法人 日本原子力研究開発機構
東海研究開発センター 核燃料サイクル工学研究所
放射線管理部 環境監視課長
- 山崎 興樹 新潟県放射線監視センター 専門研究員
- 土井 妙子 独立行政法人 国立環境研究所 水圏環境研究領域
地下環境研究室 主任研究員

本検討会の内容については、「平成17年度環境省環境放射線等モニタリング調査業務結果報告書（別冊）」に記載している。